（C*i*CLE様式D-2）

【課題管理番号】

令和　　年　　月　　日

経過報告書（原権利・新権利）

国立研究開発法人日本医療研究開発機構

理事長　殿

機関名：

所属・役職：

氏名：

≪契約者又は知的財産権の譲渡等の権限を有する者（押印不要）≫

　下記課題に係る原権利に関して、次のとおり手続き致しましたので報告致します。（注1）

１．本通知に係る開発の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 | 医療研究開発革新基盤創成事業 |
| 研究開発課題名 |  |
| 研究開発担当者  所属 役職 氏名 |  |

２．対象となる知的財産権について

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 共通 | 知的財産権の種類（注2） |  |
| 出願国・地域 |  |
| 出願番号 |  |
| 出願日 |  |
| 発明等の名称 |  |
| 出願人・権利者（注3） |  |
| 手続 | 出願審査請求 | □した　／　□しない（注5） |
| 拒絶理由通知の対応 | □した　／　□しない（理由： ） |
| 拒絶査定の対応 | □した　／　□しない（理由： ） |
| 拒絶査定に承服（注4） | □した （理由： ）　／　□しない |
| 拒絶審決に承服（注4） | □した （理由： ）　／　□しない |
| その他 |  |

※　環境整備タイプの課題については、『研究開発』を『環境整備』に読み替えます。

（注意事項）

（注1） 既に国内出願している原権利を海外出願する場合や、国内優先権主張を伴う出願を行う場合、分割出願を行う場合には、C*i*CLE様式D-1（知的財産権出願完了通知書）により報告してください。

（注2）「知的財産権の種類」については、特許権又は特許を受ける権利、実用新案権又は実用新案権を受ける権利、意匠権又は意匠を受ける権利、回路配置利用権、育成者権、著作権又はノウハウの別を記載してください。

（注3）　出願人・権利者が複数ある場合は、すべての出願人・権利者を記入してください。

（注4）出願人が複数ある場合において、拒絶査定に承服、又は拒絶審決に承服するときは、共願者の同意を得てください。

（注5）原権利について出願審査請求をしないこととした場合には、C*i*CLE様式D-3を、新権利について出願審査請求をしないこととした場合には、AMED標準様式の知財様式5を、それぞれ提出してください。それぞれの提出先については、事務処理要領（課題管理）をご覧ください。